



放送大学栃木学習センター

# とちの実

Tochinomi



## 目次

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.2  
単位認定試験・・・・・・・・・・・・・・p.3～4  
次学期の準備・・・・・・・・・・・・・・p.5～6  
公開講演会のご案内・・・・・・・・・・p.6  
特別ゼミのご案内・・・・・・・・・・・・p.7～8  
教務だより／図書だより・・・・・・・・p.9  
2022年度修士論文・卒業研究発表会のご報告  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.10

卒業生からのアドバイス・・・・・・・・p.11～13  
学生研修旅行のご案内・・・・・・・・・・p.14  
新任職員挨拶・・・・・・・・・・・・・・p.14  
キャンパスカレンダー・・・・・・・・・・p.15  
学習相談日・・・・・・・・・・・・・・p.16

## “You are what you eat.”

宇都宮大学教授

大森 玲子

“You are what you eat.”は、英語の諺である。まさしく、私たちの身体は私たちの食べる物から作られているが、忙しい毎日の中で、つつい食事をおざなりにしがちではないだろうか。

成長期は骨の成長が著しく、身長が一気に伸びる。その時期に骨の材料となるカルシウムが不足すれば、成長に障がいが生じやすいほか、骨の強度が低下し、骨折しやすい状態となる。小学校高学年から、中学生、高校生にかけて、クラブ活動や部活でスポーツを頑張っている子ども達が骨折したという話をよく耳にする。実際、学校における骨折は、小学生から高校生まで増加しており、30年前の1.5倍、50年前の2.4倍との報告もある。食事から成長期に見合った十分な栄養素を摂取できていれば、怪我を予防できるだけでなく、たとえ怪我をしたとしても回復は早い。もちろん、骨形成にはカルシウムだけでなく、たんぱく質やビタミンD、ビタミンKの摂取も必要であるし、運動をして骨に刺激を与えることも重要である。人生の中で最も身体が成長する時期に、身体づくりへの意識を高めたいものである。

(みなさんの成長期、どうでしたか?)

成長期の骨形成を例としてあげたが、何も成長期に限ったことではない。加齢に伴う骨粗しょう症予防の観点からも同じことがいえる。ライフステージごとに必要となる栄養素の量は変化するが、特に基礎疾患のない高齢者では、筋肉量の低下を防ぐために食事から十分、たんぱく質を摂取したい。最近、つまずいたり、足がもつれたりして、転びそうになった、あるいは転んでしまった方はいないだろうか。どうやら、筋肉量低下だけでなく、瞬発性に関わる速筋の割合低下が関係しているようだ(ということを5月中旬の学会に参加して学んだ)。筋肉には、速筋と遅筋があり、加齢に伴い、速筋の割合が低下するが、これがつまずき等による転倒の原因とのことだ。これまで食事でも速筋を増やすことはできず、短時間で負荷をかけるトレーニングが有効とされてきたが、トレーニングすることなく、食事でも速筋が増やせたという研究が学会の場で紹介された。最近、段差のないところで、なぜかつまずく私にとって、目から鱗が落ちる様々な情報を得ることができた。提案されていた食事を摂って、その効果を検証することとしたい。

身体づくりや食事の改善に手遅れはない。なぜなら、その機会は1日に3食もあるからだ。既に私自身は、これまでに5万食以上の食事を摂ってきた。その結果が今の身体状態に至っている。今後も“*You are what you eat.*”を心に留めながら、食事を楽しんでいきたい。

# 単位認定試験

放送大学では、新型コロナウイルス感染拡大を契機に単位認定試験の実施方法の改善に取り組んでおり、2023年度第1学期単位認定試験については Web 受験方式(※一部科目のみ郵送受験方式)にて実施します。

詳しくは「学生生活の栞」(教養学部 p.65~78、大学院 p.67~76)や放送大学ウェブサイト「2023年度単位認定試験についてのご案内」(<https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/>)もご確認ください。

## 【Web 受験方式】

- ・自宅からインターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・回答を行います。より詳しい操作方法は、Web 単位認定試験システム画面左側「操作ガイド」をクリックして表示される操作ガイドをご確認ください。
- ・1科目 50分の制限時間があります。
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。(各科目の実施方法については『2023年度第1学期授業科目案内』に記載されています)

## 【試験期間】

2023年7月15日(土)9:00~7月25日(火)17:00

※試験期間中ならばいつでも自宅等から受験可能ですが、一時停止不可、1回のみ受験になります。  
※実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに必ず、受験に使用する予定の端末から Web 単位認定試験体験版を操作してください。

## 【郵送受験方式】

- ・郵送受験に該当する授業は「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」のみです。
- ・試験時間の制限はありません。
- ・試験1週間前ごろに大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。出題形式は「記述式」または「併用式」です。

## 【提出期間】

2023年7月15日(土)~7月25日(火)《必着》

※7月7日(金)までに『受験票』『郵送受験科目の問題用紙・解答用紙・提出用封筒・提出方法詳細』が届かない場合は大学本部(043-276-5111)へお問い合わせください。

## 試験の結果

試験結果は8月下旬に「成績通知書」によって通知します。また、システム WAKABA「教務情報→履修成績照会」でも成績を確認することができます。（「成績通知書」には通信指導不合格および未提出の科目は掲載されません。）

※成績通知書の到着を待っていると科目登録に間に合わない可能性があるため、システム WAKABA での確認や、システム WAKABA から科目登録を行うことをおすすめしています。

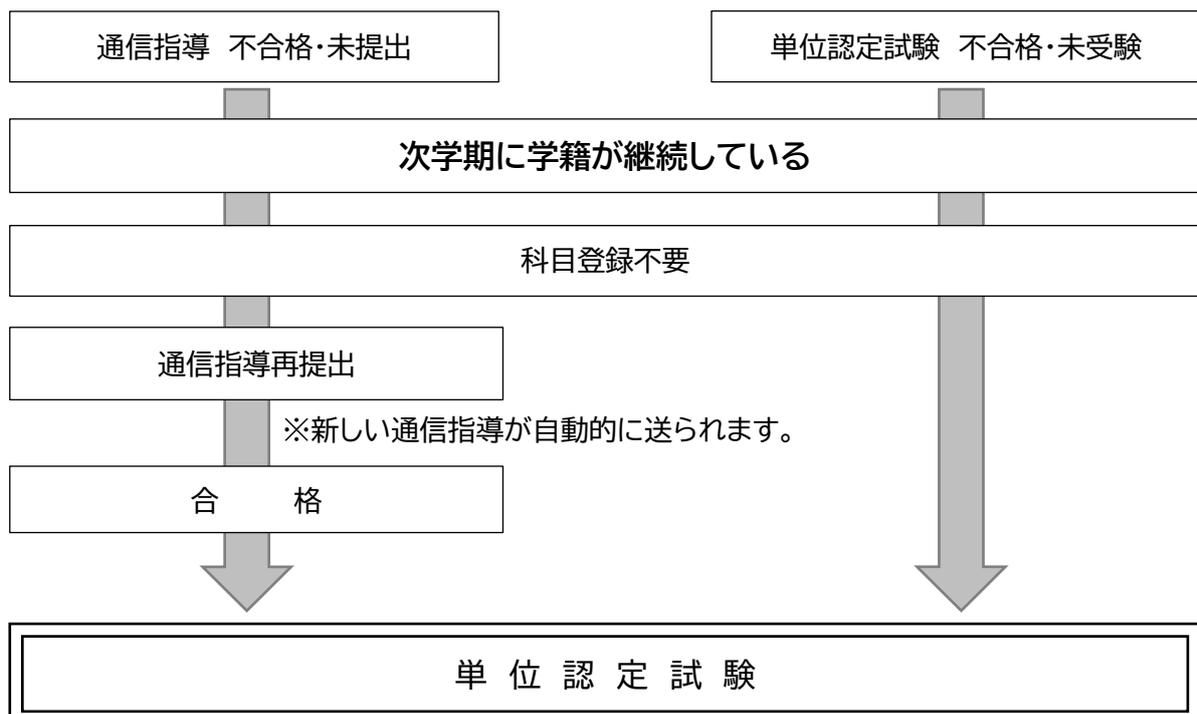
## 再試験について

今学期に登録した科目のうち、[通信指導 不合格・未提出]または[単位認定試験 不合格・未受験]だった科目については、次学期に学籍がある場合に限り、科目登録をしなくても再試験を受けることができます。

再試験にかかる授業料は不要です。

今学期で在学期間が終了する方は、継続入学の手続きが必要です。

詳しくは「学生生活の栞」(教養学部 p.71～、大学院 p.73～)を参照してください。



# 次学期の準備(科目登録・継続入学)

科目登録申請開始の8日前になっても『科目登録申請要項』などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

次学期に学籍がある方

科目登録申請

**【郵送】 8月15日(火)～8月30日(水)大学本部必着**

7月中旬に大学本部から送付される「科目登録申請要項」に添付されている「科目登録申請票」に必要事項を記入し、大学本部に郵送してください。

**【システムWAKABA】 8月15日(火)9:00～8月31日(木)24:00**

※教養学部生で面接授業(スクーリング)を登録したい方は、併せて申請を行ってください。

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複申請はできません。

次学期に学籍がなく、継続入学を希望する方

継続入学出願

■面接授業(スクーリング)を登録しない方

**【郵送】 ≪第1回≫ 6月10日(土)～8月31日(木)大学本部必着**

**≪第2回≫ 9月 1日(金)～9月12日(火)大学本部必着**

7月中旬に大学本部から送付される「継続入学用出願票」または学習センター等で配布している「学生募集要項」に添付されている「出願票」に必要事項を記入し、大学本部に郵送してください。

**【システムWAKABA】**

**≪第1回≫ 6月10日(土)9:00～8月31日(木)24:00**

**≪第2回≫ 9月 1日(金)0:00～9月12日(火)17:00**

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複出願はできません。

■面接授業(スクーリング)を登録する方

**【システムWAKABA】 8月15日(火)9:00～8月31日(木)24:00**

ログインし、「教務情報>継続入学申請」にて出願してください。

※郵送での出願はできません。

※面接授業(スクーリング)のみの出願はできません。放送授業を1科目以上、必ず登録してください。

■再試験のみを希望する方

出願票裏面の科目登録欄は空白にし、●印の設問欄(桃色)の回答を「はい」として○を記入してください。

この場合の学費は入学料のみとなります。

## 《卒業が見込まれる全科履修生の方》

7月中旬に送付される「卒業見込み者宛て連絡事項」および8月下旬に送付される「卒業認定通知」により卒業となるかを確認のうえ、必要な手続きをしてください。

詳しくは『学生生活の葉』p.92～を参照してください。

卒業とならない方	次学期に学籍がある場合	科目登録申請
	次学期に学籍がなく、引き続き在学を希望する場合	継続入学出願
卒業となる方	再入学を希望する場合	

## 公開講演会のご案内

### 「文化の交点としての栃木の縄文文化」

日時:2023年8月5日(土)13:30～

講師:中村 耕作 氏(国立歴史民俗博物館 研究部 准教授)

寒冷期の遊動生活を終え、多様な環境に合わせた個性的な地域文化が各地に花開いた縄文時代。関東と東北の接点に位置する栃木地域が両文化の交点として果たした役割や、両者を取り込んだ栃木独自の縄文文化を紹介します。

#### 【申込方法】

会場参加およびZoomによるオンライン参加希望者共に、以下のURLまたは2次元バーコードから申し込みフォームに入り、必要事項を記入の上、送信ボタンを押してください。追って、参加方法等をメールでご連絡します。

URL:<https://forms.gle/6ZDBrZd8kxuEXR2A6>

コンピュータでの申し込みが不安な方は、電話で申し込んでください。  
放送大学栃木学習センター 028-632-0572



# 特別ゼミのご案内

受付期間：7月7日(金)9：00～各ゼミ開講1週間前まで

【参加資格】栃木学習センターに所属する学生(学生種別は不問。ただし休学者は除く。)

【注意事項】※受講料は無料ですが、材料費など実費がかかる場合があります。

※正規の単位としては認められません。

※全ゼミ先着順です。お早めにお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

【申込方法】事務室窓口・電話・FAX のいずれかの方法でお申し込みください。

お申し込み際は、氏名・学生番号・希望ゼミ名・ご連絡先をお伝えください。

FAX の場合は、明記してください。

## ①おいしさを科学する

講師：大森 玲子(おおもり れいこ) [専門分野/食物学、食生活学]

食材から加工食品を作る過程で、ちょっとした材料の違いから、風味の異なる食品が生み出されることがあります。この過程への理解を体験的に深めながら、私たちが味わい、おいしいと感じるときに、どのような要因に影響を受けるのか考えます。

日 時	8月6日(日)9:30~17:30	定 員	8名
-----	-------------------	-----	----

会 場	宇都宮大学陽東キャンパス 11号館1階 カフェコモンズ		
-----	-----------------------------	--	--

持 ち 物	エプロン、マスク、食材費 500円程度、上履き(スリッパ)		
-------	-------------------------------	--	--

## ②平和のための国際機構の歴史を学ぶ

講師：清水 奈名子(しみず ななこ) [専門分野/国際関係論]

何世紀にもわたって戦争が繰り返された欧州では、戦争を防止し、平和を作り出すために、国々が集まって共通の問題に取り組むことを目的として、多くの国際機構が作られてきました。この授業では、国際連盟や国際連合、欧州連合(EU)などを例として、平和のための国際機構の歴史と現状について学びながら、どうやって戦争を防止していくのかについて考えます。

日 時	8月19日(土)9:30~17:30	定 員	10名
-----	--------------------	-----	-----

会 場	小講義室		
-----	------	--	--

持 ち 物	ノートと筆記用具		
-------	----------	--	--

### ③最近の地震活動と地震予知

講師:伊東 明彦(いとう あきひこ) [専門分野/理科教育学、地球物理学]

最近地震が多いと感じている人が多いかもしれませんが、本当に多いのかどうかをデータをもとに検証します。そのため、現在の地震に関する情報をどのように取得すればよいのかをコンピュータを使って実践します。

また、地震予知に関心が高いところですが、ほんとうに地震予知はできるのかについても検討します。

日	時	8月26日(土)13:30~17:30	定員	15名
会	場	演習室 I		
持	ち	物なし		

### ④パソコン入門

講師:佐藤 美恵(さとう みえ) [専門分野/情報工学]

面接授業「新・初歩からのパソコン」でパソコンに触れたばかりの方など、パソコン初心者を対象としたゼミです。面接授業「新・初歩からのパソコン」で扱うことができなかった WORD の使い方(テキスト 2.5 節など)を中心に、WORD の便利な機能や、表や図が入ったレポートの作成方法を学習します。

日	時	9月2日(土)9:30~17:30	定員	8名
会	場	演習室 I		
持	ち	物 USB メモリ		

### ⑤心理学に触れてみる

講師:石川 隆行(いしかわ たかゆき) [専門分野/発達心理学]

心理学では、人間の心的機序に関する理論があり、それを実験や調査、テストなどで説明しようとしています。当日は、心理学で学ぶ記憶、知覚、感情、欲求などからいくつかの理論を紹介し、それにまつわる簡単な実験、テストを実施したいと思います。

※初歩的な説明となりますので、これから心理学を学ぼうとする方、また心理学を学び始めたばかりの方など向けとなります(昨年 2 学期 2 月に実施した内容と同様となります)。

日	時	9月9日(土)13:00~17:00	定員	4名
会	場	小講義室		
持	ち	物なし		

## 教務だより

### 2024年度卒業研究履修について

2024年度卒業研究の履修を希望または検討中の方で、6月3日(土)に開催した「卒業研究履修ガイダンス」に参加されなかった方は、栃木学習センターまでご連絡ください。『卒業研究履修の手引き』および「卒業研究履修ガイダンス資料」を送付いたします。なお、『卒業研究履修の手引き』をお持ちでないと、履修申請ができませんのでご注意ください。

疑問点があった際には、随時栃木学習センターまで連絡してください。

【申請書提出期間】8月10日(木)～8月17日(木)大学本部必着

### 2024年度大学院修士・博士全科生募集(4月入学)

出願書類については、放送大学ウェブサイトの「資料請求」から入手することができます。

【出願受付期間】8月15日(火)～8月25日(金)大学本部必着

## 図書だより

### 図書・視聴学習室閉室日のお知らせ

10月1日(日)は「学位記授与式」等開催のため、終日閉室となります。図書や放送教材の閲覧、学生用パソコンの利用はできませんので、ご了承ください。

また、7月15日(土)～7月25日(火)の試験実施期間中も同様に終日閉室となります。

### 「学生図書リクエスト」受け付け中

「学生図書リクエスト」とは、皆さまから学習用の図書の希望を受け付け、本部で選定し、購入する制度です。

【受付期間】2023年12月24日(日)まで(前後することがあります)

【対象者】全科履修生・選科履修生、修士全科履修生・修士選科履修生・博士全科生(お一人につき月1点まで)

【対象図書】図書館未所蔵のもので、本学における勉学に資する図書(概ね1,000円～30,000円)

【所蔵場所】放送大学附属図書館 ※学習センター所蔵ではありません。

【申し込み】栃木学習センター図書受け付けカウンター、または放送大学附属図書館 OPAC

# 2022年度 修士論文・卒業研究発表会のご報告

3月26日(日)「2022年度修士論文・卒業研究発表会」を行い、4名の方に発表いただきました。それぞれの研究テーマは下記の通りです。

## ■卒業論文

「看護師の転職行動とキャリア発達への影響－インタビュー調査の分析の報告－」赤石 朋子氏

## ■修士論文

「末梢動脈疾患を有する血液透析患者のADLと生活の行動範囲」高橋 治憲氏

「『おくのほそ道』の普遍性－ドナルド・キーンの視点を踏まえて」北條 町子氏

「初等中等教育における長期欠席児童生徒に対するICTを活用した支援方法の考察」恩田 烈彦氏

客員教員の先生方をはじめ約30名の学生の皆さんも参加し、発表に熱心に耳を傾けるとともに、活発な質疑応答が行われました。研究の進め方はもちろん、新型コロナウイルスの流行に伴うWebでの指導についてなど、卒業研究の履修や大学院進学が決まっている方々や検討している方々にとっても、大いに参考になったようです。



赤石朋子氏の「看護師の転職行動とキャリア発達への影響－インタビュー調査の分析の報告－」の発表の様子



高橋治憲氏の「末梢動脈疾患を有する血液透析患者のADLと生活の行動範囲」の発表の様子



北條町子氏の「『おくのほそ道』の普遍性－ドナルド・キーンの視点を踏まえて」の発表の様子



恩田烈彦氏の「初等中等教育における長期欠席児童生徒に対するICTを活用した支援方法の考察」の発表の様子



## 卒業生からアドバイスやメッセージを お寄せいただきました



### 『『自然と環境コース』卒業を迎えて』 稲葉晃 ～自然と環境コース卒業～

私はコロナ禍前に「社会と産業コース」を卒業しました。コロナになってからは「情報コース」を卒業、今回は「自然と環境コース」を卒業することになりました。

私は動物を扱うアルバイトをさせていただいておりますが、動物に関する科目も選択しました。そこで、学んだのはウマの原種はユーラシアに広く分布していた、野馬「モウコウノウマ」とされ、家畜化を示す最も古い証拠は南ウクライナのドニエプル川右岸にある約 5500 年前の新石器時代遺跡で得られている。(抜粋)とのことです。動物は子孫を残すために行動をしている。ミツバチは花蜜、花粉のある場所の距離、方向を覚えていて、仲間にダンスをして教えるとのことです。動物の体には電流が流れているとのこと等です。

興味、関心のある科目を選択して、コツコツ単位を取得するのも良いと思います。



### 「追い込まれた」 恩田烈彦 ～情報学プログラム修了～

入学のとき「思い切り悩んでください」とのアドバイスもあったが、実際、ギリギリのところまで追い込まれた。10月のゼミで、収集したデータを発表し、構造化されたものではないが、それを論理的に構築して記述するように指導された。最終的には、出来るだけ削るようにとのことだった。

振り返れば、リサーチクエスチョンということが、なかなか理解できなかった。先行研究、データの収集と分析、倫理審査の要不要、最終的な題名の確定など、論文の良し悪しを左右する、大切なものであることがわかった。やはり、本を読むだけでは理解できない。また、論文の作法に関しても、最新の流儀など、正に以心伝心、直接指導ならではの醍醐味を感じた。

修士課程での学びを、今後自らの仕事に活かしていきたい。しばらくゆっくりするつもりであったが、科目案内が来ると、やはり意欲が湧いてくる。今後も学部生、修士選科生として、生涯学習を続けていく所存である。



### **「ずっと大学生」 加藤栄一 ～人間と文化コース卒業～**

放送大学は、若い人がリカレント教育で資格や免許を取るためのものと思っていたので、入学を躊躇していました。今は入学して卒業出来て本当に良かったと思います。

2019年に新型コロナウイルス感染症が発生、世界に蔓延しました。放送大学は、面接授業が減少し、WEB受験方式に変更になりました。しかし通信教育は感染症に強いと思います。そして自分の方法、ペースで学習できることが放送大学の魅力だと思います。これから、もっと学びたい大人たちが増えることを希望します。

放送大学の先生方、面接授業の先生方、本部職員の皆様方、栃木学習センター職員の皆様方大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。今後も継続して学習していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### **「最近思うこと」 瀧澤明夫 ～生活と福祉コース卒業～**

今回で3度目の卒業になります。コロナウイルスの影響で、たいぶシステムも変わりましたが、以前は談話室で、昼休みに友達と雑談をすることが、一つの楽しみでした。そこに新しい友達も加わり、いかにしたら合格点を取得することができるか、傾向と対策ではありませんが、過去の問題を解いてみる。同じ教授であれば、似かよった問題が、出題されると思います。

いやになることも、たびたびありますが、あせらず、あわてず、あきらめず、そんな事を考えながら勉強いたしました。

### **「放送大学での18年」 館野治信 ～情報コース卒業～**

2005年に入学して18年、6コースを修了し、一つの節目を迎えました。うれしさよりも寂しさを感じています。

定年退職を機に入学し、非常勤の仕事、大学院生、地域活動などと並行して学びを楽しんできました。この間、多くの方々にお世話になりました。栃木学習センターのセンター長と職員の皆さま、天川ゼミで長くご指導いただいた故天川晃名誉教授、交遊いただいた学友の方々、皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

毎日が日曜日の生活の中で、柱は放送大学での学びでした。知の世界は広く、また深く、入り口で右往左往しただけでした。今後は選科履修生として、放送大学のお世話になります。

在学生、新入学生の皆さま、放送大学の良さを活かして、勉学に勤しんでください。放送大学は、何よりもマイペースで学べる良さがあります。さらには先生、教材が素晴らしいと思います。学友との交遊、面接授業、卒業研究、学習センターのサークル活動などの機会、場を活用し、人と人のふれあいを大切に、学生生活を楽しんでください。

## 「ライフ・ワークを見つけました」 福田一夫 様 ～心理と教育コース卒業～

私は大変おめでたいことに、ライフ・ワークに出会うことができました。皆さんも早くライフ・ワークに出会われることをお勧めいたします。自分の好きなことだから夢中になれる・一生続けられる。生涯を通して探求する価値ある何かに打ち込めることは、人間として最高のよろこびの一つであると思います。放送大学の学生は、何らかの目的があって自らの意思で入学しておられるわけで、教養学部の特徴である幅広い教養と特定分野の深い勉学とを組み合わせた独自の学問体系を身に着けられます。是非とも卒業研究に取り組まれることもお勧めいたします。若い人たちは、人生の先輩から学び、中高年の人たちは若い人たちから元気をもらい、互いに励ましあって学生生活をおう歌していただきたいと思います。その為にも学習センターを活用いたしましょう。

## 「学べる幸せ」 北條町子様 ～人文学プログラム修了～

私の放送大学での学びは、在職中に教養学部全科履修生として「社会と産業」を専攻したことに始まります。当時携わっていた仕事を充足させるため、国際経営、経済、企業統治、マーケティング、コミュニケーションなど経営全般について体系的に学びたいという思いからスタートしました。学習内容は仕事に直結しており、業務遂行能力を育むと同時に、仕事の価値を考える上でも有意義なものでした。

2021年、修士全科生として人文学プログラムに入学しました。素晴らしい教授陣と切磋琢磨しあえる学友にも恵まれ、若い頃より興味を持っていた古典文学の研究に励むことができ、充実した二年間でした。修士過程のプログラムは高く幅広い視点を提供し、今後の研究、生き方に道を広げてくれました。本年度は、哲学についての理解を深めるため、選科履修生として学びます。学ぶことの醍醐味を味わいつつ、道を究めていければ幸いです。

## 「学びは若いうちに」 湯澤静子 ～心理と教育コース卒業～

70才で入学し75才で学士の卒業証書をいただき目標達成しました。3人の子供達が大学を卒業したので今度は、自分が勉強したいと思ったが事情があってこの年齢になってしまいました。入学して最初の試験と最後の卒業に向けての試験は、とても緊張しましたが合格でこれまでになく感動し嬉しかったです。青春時代にとても悩んだ心のことが知りたくて心理学を選択しました。とても奥深くてたくさんの事を学ぶことが出来嬉しかったです。今後の人生の中で何かに遭遇した折には参考にしたいと思います。面接授業では、この年齢でも学生になった気分になり新鮮でワクワクして楽しかった。もっと若い時期にこんな環境があったならと思いました。いつでも勉強は出来ると言われていますが、自分の反省もあって目標達成するには、出来れば若いうちに積極的に挑戦することをお勧めしたいです。

# 2023 年度学生研修旅行のご案内(予定)

この度、約4年ぶりに学生研修旅行を開催することになりました。

時間や行き先の詳細については、現時点で未定となっておりますが、決まり次第栃木学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。

【開催日】2023年9月16日(土)

【行先】筑波方面(筑波宇宙センター、地質標本館等を検討中です)

【対象者】本学の学生 ※休学者は除く。栃木学習センター所属の学生優先

【募集人数】40名程度(先着順)

【参加費】3,500円程度(見学料、昼食代含む)

※変動あり ※バス料金等は放送大学教育振興会からの補助金による。

【申込方法】以下のどちらかの方法で申し込んでください。

- ・栃木学習センターのウェブサイトの申し込みフォームを送信
- ・栃木学習センター事務室窓口で参加申込書を提出

【申込期間】7月7日(金)~9月2日(土)



## 新任職員挨拶

今年度4月から、栃木学習センター事務長として着任しました大橋と申します。

3月まで宇都宮大学農学部で附属農場事務室長を務めており、農場実習等では大学生の実習体験との関わりや、体験学習等では近所の園児や先生方と携わるなど、いろいろな方々と接する機会があり、楽しく仕事をさせていただきました。

放送大学職員としては1年生ですが、前職での経験を最大限に生かし、学生の皆さまの学園生活をよりよい方向へとサポートして行ければと思いますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

大橋和宏(事務長)

# キャンパスカレンダー

(面)…面接授業 (ゼ)…特別ゼミ ■…閉所日

## 7月

月	火	水	木	金	土	日
					1 (面)	2 (面)
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15 ☆	16 ☆
17 ☆	18 ☆	19 ☆	20 ☆	21 ☆	22 ☆	23 ☆
24 ☆	25 ☆	26	27	28	29	30
31						

### 【7月の予定】

- 1・2日 (面) 「観光概論」  
「雑草の暮らしを科学する」
- 15～25日 ☆ 単位認定試験実施期間  
(試験実施期間中 図書・視聴学習室は  
終日閉室)

## 8月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5 (講)	6 (ゼ)
7	8	9	10 (卒)	11	12	13
14	15 ◆	16 !	17	18	19 (ゼ)	20
21	22	23	24	25	26 (ゼ)	27
28	29	30	31			

### 【8月の予定】

- 5日 (講) 「文化の交点としての栃木の縄文文化」
- 6日 (ゼ) 「おいしさを科学する」
- 10日 (卒) 2024年度卒業研究履修申請 (8/17まで)
- 15日 ◆ 2024年度大学院全本科生出願受付  
(修士全本科生・博士全本科生 8/25 まで)  
2023年度第2学期科目登録申請期間  
(郵送8/30必着・Web8/31まで)
- 16日 ! 夏季集中(司書教諭)通信指導提出期限
- 19日 (ゼ) 「平和のための国際機構の歴史を学ぶ」
- 26日 (ゼ) 「最近の地震活動と地震予知」

## 9月

月	火	水	木	金	土	日
				1 ◎	2 (ゼ)	3
4	5	6	7	8	9 (ゼ)	10
11	12	13	14	15	16 ♪	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

### 【9月の予定】

- 1日 ◎ 2023年度第2学期出願受付開始  
(第2回)(9/12必着、Web17時まで)
- 2日 (ゼ) 「パソコン入門」
- 9日 (ゼ) 「心理学に触れてみる」
- 16日 ♪ 学生研修旅行

変更になる場合がありますので、学習センターウェブサイトをご確認ください。

# 学習相談日(7月～9月)

主に毎週土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。

ご希望の方は「学習相談申込書」にご記入の上、事務室で申し込んでください。

手続きの詳細につきましては、栃木学習センターウェブサイトまたは事務室まで問い合わせてください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談に応じることができます。

教員名/現職	専門分野	相談日		
石川 隆行 宇都宮大学准教授	発達心理学	7/1	8/5	9/10
大森 玲子 宇都宮大学教授	食物学 食生活学	7/15	8/19	9/9
佐々木 一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学 言語学	7/15	8/12	9/16
佐藤 美恵 宇都宮大学教授	情報工学	7/1	8/26	9/30
清水 奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	7/1	8/5	9/30
下郷 大輔 作新学院大学講師	犯罪心理学 家族心理学	7/22	8/26	9/9
平井 英明 宇都宮大学教授	土壌学	7/15 15:30以降	8/5 15:30以降	9/30 15:30以降
渡邊 信一 宇都宮大学准教授	工学教育 感性工学	7/15	8/5	9/9
伊東 明彦 栃木学習センター所長	理科教育学 地球物理学	随時対応		

## 放送大学栃木学習センター

■ 開所時間：9:00～17:30

窓口・電話対応：9:00～12:00，13:00～17:30

※新型コロナウイルス感染状況により変更になる場合がありますので、学習センターウェブサイトをご確認ください。

■ 閉所日：月曜・祝日休

〒321-0943 宇都宮市峰町 350(宇都宮大学峰キャンパス内)

【HP】<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】[tochigi-sc@ouj.ac.jp](mailto:tochigi-sc@ouj.ac.jp)

「とちの実 第129号」は6月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。

次号は10月号発行予定です。(「とちの実」は年4回発行)